

エコアクション21



環境経営レポート

2023年度(運用期間:2023年2月~2024年1月)



2024年11月26日発行

環境経営レポート目次

1	環境経営方針	1
2	事業の概要	2
3	組織図及び実施体制	3
4	環境経営目標及び中期環境経営目標	4
5	環境経営計画	5
6	環境経営目標と実績及び評価	6
7	環境経営計画の取組結果とその評価	7
8	環境関連法規等の遵守状及び違反、訴訟等の有無	9
9	次年度の取組内容	9
10	代表者による全体の評価と見直し・指示	9

1.環境経営方針

環境理念

有限会社アサヒは、「地球環境の保全」を信念に、全従業員が事業活動の中で、地球環境に影響を与えていることを認識し、保全活動に取り組みます。

行動指針

- 1.二酸化炭素の排出量削減に取り組みます。
電力使用量及び化石燃料使用量の削減に努めます。
- 2.廃棄物の削減・分別を推進します。
- 3.水使用量の削減に努めます。
- 4.省資源に努め、環境負荷の低減を図ります。
- 5.事業活動においては、環境に配慮した資材や製品を積極的に使用します。
- 6.事業活動に関する環境関連法規等を遵守します。
- 7.環境への取り組みを理解し、全従業員に周知し、環境改善に努めます。
- 8.発注先や建設現場に対し省エネルギー化の実現に向け、積極的に活動します。
- 9.この環境経営方針を広く公表します。

2017年8月1日制定

有限会社アサヒ

代表取締役社長 岡山 鉄男

2.事業の概要

事業所名 有限会社アサヒ

代表者名 代表取締役 岡山 鉄男

所在地 本社・工場 〒759-0204 山口県宇部市大字妻崎開作1319-3

環境管理責任者 常務取締役 岡山 亮

E-mail ryo-okayama@asahi-ube.co.jp

連絡担当者名 総務部 松崎 裕子

E-mail hiroko-matsuzaki@asahi-ube.co.jp

連絡先 TEL 0836-45-1017

FAX 0836-45-1018

事業内容 産業機械メンテナンス、運搬・荷役機械メンテナンス

電気設備工事、特殊溶接業務

上下水道工事、公共工事全般

建設業の許可 山口県知事許可(一般) 第18566号

土木工事業、とび・土工工事業、電気工事業

鋼構造物工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業

建築工事業、石工事業、管工事業、舗装工事業

機械器具設置工事業、消防施設工事業

事業の規模

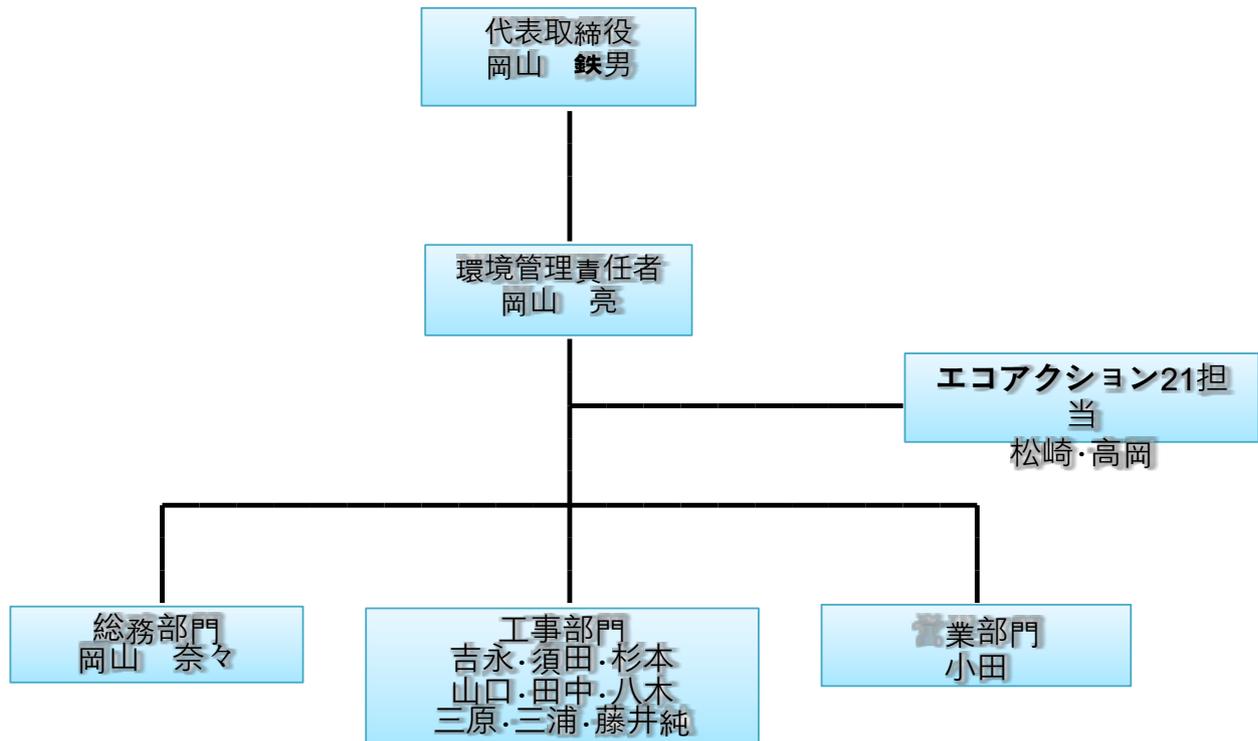
	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	百万円	348	416	433	495
従業員数	人	16	15	15	15
延べ床面積(事務所)	m ²	80	80	80	80
延べ床面積(工場)	m ²	200	200	200	200

当社の事業年度 2月1日～翌年1月31日

(今回のレポートの対象期間は、2023年2月～2024年1月)

認証・登録範囲 全組織・全活動

3.組織図及び実施体制



役割分担表

氏名	所属(役職)	役割・責任・権限・使命
岡山 鉄男	代表者 (代表取締役)	全体の統括、環境方針の設定、全体の評価と見直し
岡山 亮	環境管理責任者 (常務取締役)	全体の把握／環境経営システムを構築し、運用し、 その状況を社長に報告する
松崎 高岡	エコアクション21 担当	EA21文書及び記録類の作成・維持・管理
岡山奈々	総務部門	EA21委員会及び環境管理責任者に必要な情報を提供するとともに、 委員会の決定事項等を社内に周知し、EA21を着実に実施する。
工事部門 全員	工事部門	工事部門におけるEA21の遂行を統括する。
小田	営業部門	営業部門におけるEA21の遂行を統括する。

4.当年度及び中期環境経営目標

前年度まで原価率によって目標を立てていたが、売り上げが年々増加しているため、目標達成が簡単なため、使用量に基づいて目標を立て直すことにした。

項目	単位	基準年度	目標			
		2016年度 基準値	2023年度 (8%減)	2024年度 (9%減)	2025年度 (10%減)	2026年度 (12%減)
二酸化炭素排出量の削減	t-CO ₂	78.4	72.1	71.3	70.6	69.0
1.電力使用量 (事務所・工場)の削減	kWh	16,126	14,836	14,675	14,513	14,191
2.電力使用量 (工場)の削減	kWh	1,170	1,076	1,065	1,053	1,030
3.ガソリン使用量の削減	ℓ	10,603	9,755	9,649	9,543	9,331
4.軽油使用量の削減	ℓ	16,553	15,229	15,063	14,898	14,567
5.灯油使用量の削減	ℓ	649	597	591	584	571
6.LPG使用量の削減	kg	19.6	18.1	17.9	17.7	17.3
建設廃棄物の リサイクル率向上 (廃棄物排出量の削減)	%	66	75	75	75	80
コピー用紙使用量 (廃棄物総排出量の削減)	枚	21,000	19,320	19,110	18,900	18,480
水使用量の削減	m ³	280	258	255	252	246
免許・資格の取得	取得個数 /年	—	2	2	2	2
会社周辺の清掃	回/年	3	3	3	3	3

※1 1の電力使用量は事務所・工場の電動工具等、2の電力使用量は工場の溶接機・電動ホイスト等の使用量

※2 PRTR法対象化学物質に関する目標は掲げず、適正に管理する。

※3 二酸化炭素排出係数: 中国電力の2021年度調整後排出係数: 0.542kg-CO₂/kWhを用いた。

5.当年度の主要な環境経営計画

5-1. 二酸化炭素排出量の削減

(1)電気使用量の削減

- ・照明の適正管理(不要な照明の消灯)
- ・昼休み及び休憩中の工場の不要な電源OFF
- ・終業時に電気ポット、空気清浄器等のコンセントを抜く

(2)燃料の使用量削減

- ・早めのアクセルオフ
- ・エアコンの使用を控えめに
- ・アイドリングストップ
- ・燃費を出す

(3)灯油の使用量削減

- ・不要時のスイッチオフ

5-2. 廃棄物の削減

(1)建設廃棄物のリサイクル率向上

- ・段ボールはキレイに保管
- ・古紙、シュレッダーごみの回収

(2)コピー用紙使用量の削減

- ・必要のなくなった書類は裏紙を使用する
- ・見積依頼、注文依頼はファックスではなく、メールで送る
- ・ファックス受信をメールに切り替えるよう、取引先に依頼する
- ・事務所にサーバーを置いて、社内データを共有する
- ・FAX受信の選択印刷

5-3. 水使用量の削減

- ・洗濯機(二層式)の使用は、ためすぎをする
- ・節水の呼びかけ

5-4. その他

- ・免許・資格の取得(1年に2個)
- ・会社周辺の清掃(1年に3回)

6.環境経営目標と実績及び評価

2023年2月～2024年1月の目標に対する実績は以下の通りであった。

項目	単位	2016年度 基準値	目標 (8%減)	2023年度 実績	判定
二酸化炭素排出量 の削減	t-CO ₂	78.4	72.1	60.5	○
1.電力使用量 (事務所・工場)の削減	kWh	16,126	14,836	14,336	○
2.電力使用量 (工場)の削減	kWh	1,170	1,076	1,480	×
3.ガソリン使用量の削減	ℓ	10,603	9,755	8,345	○
4.軽油使用量の削減	ℓ	16,553	15,229	11,797	○
5.灯油使用量の削減	ℓ	649	597	834	×
6.LPG使用量の削減	kg	19.6	18.0	32.0	×
建設廃棄物の リサイクル率向上 (廃棄物総排出量の削減)	%	66	75	91	○
コピー用紙使用量 (廃棄物総排出量の削減)	枚	21,000	19,320	16,000	○
水使用量の削減	m ³	280	258	295	×
免許・資格の取得	取得個数 /年	—	2	12	○
会社周辺の清掃	回/年	3	3	2	×

※1 1の電力使用量は事務所・工場の電動工具等、

2の電力使用量は工場の溶接機・電動ホイスト等の使用量

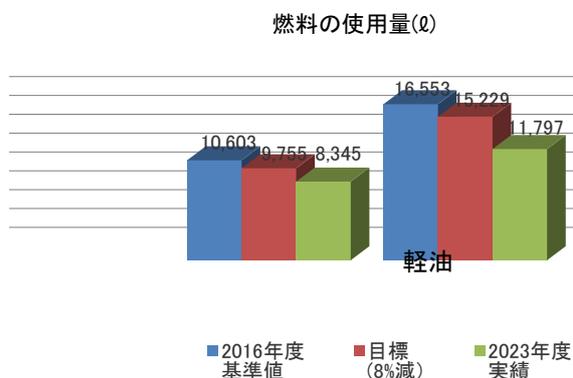
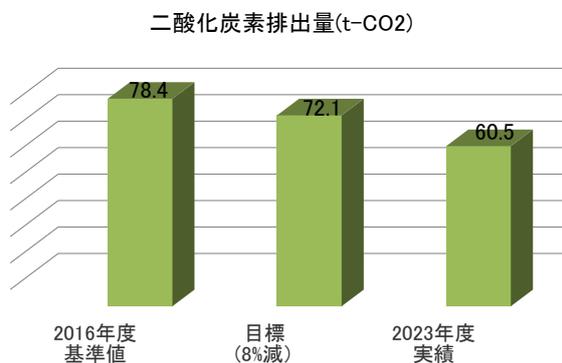
※2 PRTR法対象化学物質に関する目標は掲げず、適正に管理する。

※3 二酸化炭素排出係数：中国電力の2021年度調整後排出係数：0.542kg-CO₂/kWhを用いた。

※4 判定の○：目標達成、△：目標未達(基準年度より改善)、×：目標未達(基準年度より悪化)

7.環境経営計画の取組結果とその評価

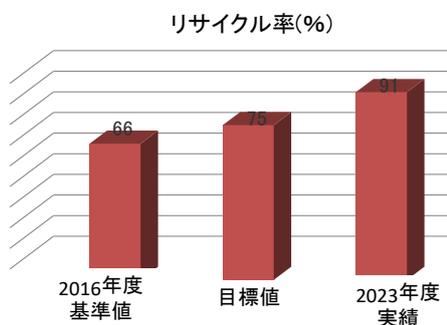
7-1. 二酸化炭素排出量の削減



- ・エコドライブ・運転日報の活用により、軽油・ガソリン共に目標達成！
特に軽油車2台増車したにもかかわらず、使用量が減少したことは高く評価したい。
- ・1台ずつの燃費を出すにはより正確なデータが必要なので、割り出しが難しいため見送ることにした。

7-2. 廃棄物の削減

(1)建設廃棄物のリサイクル率向上



- ・ごみの分別の強化、専ら物の管理の徹底が定着し、リサイクル率91%と非常に大きな効果が出た。

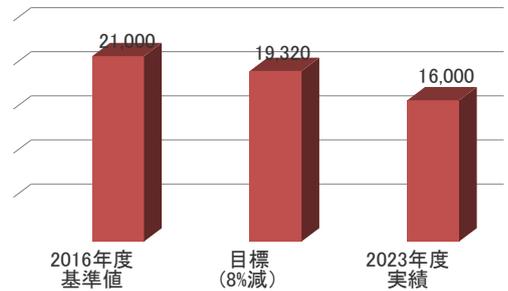


ごみの分別

(2)コピー用紙使用量の削減

- ・サーバーを置いて社員でデータを共有できるようになったので、無駄な印刷を省くことができた。
- ・FAX受信の選択印刷が打切ることによって、不要な印刷がかなり減少した。

コピー用紙購入枚数(枚)



7-3. その他

- ・資格取得が今期12名合格したことによって従業員の意欲が高まり会社のレベルアップにも繋がった。
- ・周辺の清掃は継続する。



資格取得状況						
	資格名	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
免許	排水設備工事責任技術者					4
	給水装置工事主任技術者					
	土木施工管理技士					
	管工事施工管理技士					
	溶接士SA-FV (半自動)		1			
	溶接士TN-FP (ステンレス)		1			1
	溶接士N-FV (アーク)		1			1
	クレーン・デリック運転士		2			
	消防設備士					
	危険物取扱者					
技能講習	電気工事士				1	
	ボイラー整備士					
	あと施工アンカー	2				
	ガス溶接		2			
	玉掛け1以上					
	地山掘削作業主任者					
	土止め支保工作業主任者					
	足場組立作業主任者					
	鉄骨の組み立て等作業主任者					
	特定化学物質等作業主任者					6
	職業安全訓練作業主任者				1	
	有機溶剤作業主任者					
	小型移動式クレーン運転	3				
床上操作式クレーン運転				1		
高所作業車運転		1	2			
フォークリフト運転						
車輻系建設機械						
車輻系建機						
ボイラ取扱技能						
プレス機械作業主任者						
特別教育	職長・安全衛生責任者教育					
	研削と石の取扱等の業務					
	アーク溶接等の業務					
	電気取扱い業務					
	職業安全訓練作業に係る業務					
	粉塵作業に係る業務					
	高所作業車運転					
フルハーネス型安全帯仕様作業		12				
足場の組立て等作業主任者						

取得免許一覧を貼り出し



会社周辺の清掃



8.環境関連法規等の遵守状況及び違反、訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規は以下の通りです。

環境関連法規などの遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

適用される法規制	遵守評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	○
消防法	○
PRTR法	○
浄化槽法	○

また、関係当局よりの違反の指摘、利害関係者からの訴訟等もありませんでした。

9.次年度の取組内容

- ・エコドライブの目標を変更、さらに強化
- ・スプレー缶(化学物資)の定期購入の見直し
- ・その他については現行の取組を継続していく

10.代表者による全体評価と見直しの結果

環境経営活動に対して、目標設定・取組み・評価・検討・対策に至る迄
全従業員で一丸となり努力した結果、建設廃棄物のリサイクル率91%達成
は高評価します。

燃料使用量・資格取得の目標達成は、会社にとって大きなプラスとなりました。

この取り組みで全従業員が同じ意識を持つ事は、日々の業務意識の向上・発展にも
繋がり、今後の期待が持てます。

また、目標未達成の項目は、今後の課題として再度挑戦し向上、改善を促します。

環境経営方針 変更の必要性	継続して変更ありません
実施体制 変更の必要性	継続して変更ありません
環境経営目標 変更の必要性	継続して変更ありません
環境経営計画 変更の必要性	継続して変更ありません